



## 開成小学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。平成30年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：平成30年9月18日（火）

合同点検：午前 9:10～午前 9:25

対策会議：午前10:10～午前10:50

### 点検箇所

#### 〈開成小学校〉

開成五丁目 地内  
開成五丁目公園南  
(県道：仁井田郡山線)



①



②



【対策会議：開成小学校】



合同点検終了後、開成小学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。



### 対策案



#### 【開成小学校点検箇所の対策案】

- 交差点のカラー化
- 歩道の延伸の検討
- ラバーポールの補修
- ラバーポールの増設
- 横断歩道標識のオーバーハング化  
(道路の路端に設置された支柱を車道部の上方に張り出し、標示板を張り出し部に設置する)



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

開成小学校では、県道(仁井田郡山線)沿いにある開成五丁目公園南側の交差点(箇所番号①②)について点検が実施されました。

国道49号へと通じる県道は見通しの良い直線道路のため、多くの車両が速度を上げて通行しています。また、点検箇所北側には信号機の設置された交差点があり、青信号の際は、ドライバーが南側の横断歩道に気づかず通過する恐れがあります。

このような状況を受け、対策会議では、交差点や横断歩道を明示し注意喚起を促すために交差点のカラー化(交差点部を赤くカラー化する)や横断歩道標識の移設について検討されました。

ドライバーの皆さんは、特に子どもたちの登下校時間帯の運転では、減速、一時停止、安全確認を十分に行い、歩行者を優先する運転を心がけてください。

市民の皆さんで  
子どもたちを交通事故  
から守りましょう!

